

No. 794

消えゆく渡し船

—愛知・岐阜—

岐阜県と愛知県を分ける木曾川、この川に古くから親しまれた草井の渡し。5年前から建設されていた愛岐大橋がこのほど完成したため、渡し舟は3月31日限り姿を消すことになりました。最後の渡しじまいには利用者たちが、舟にかざりをつけて名残りを惜しみ、100年以上も続いた、木曾川の風物詩はまた一つ消えていきました。

90F

海老原、執念のカムバック

—世界フライ級王座決定戦—

3月30日、札幌・中島スポーツセンターで行なわれたセベリノ対海老原のプロボクシング世界王座決定戦。たび重なる左手の骨折に苦しんだ海老原は、ケガをひた隠しに奮戦し、持前のスピードとテクニックで、セベリノに大差の判定勝ちを収め、5年2カ月ぶりに世界チャンピオンに返り咲きました。

190F

カメラルポ

離

島

—八丈島—

太平洋に浮かぶ孤島八丈小島。東京から約300キロ、週に一度の定期船が物資を運ぶ以外は、文化から置きざりにされてきました。41年、戸数24、約70人の島民全員が貧しさから離島を決定しました。周囲を海に囲まれながら天草と岩のり以外に現金収入がない島民は、1日850円の失対事業に生活の全てをかけてきました。3月で小学校も中学校も廃校となりました。一軒、また一軒と島を去り、八丈小島は3月いっぱい無人島となるのです。

296F

